

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第71期第1四半期株主通信

(2020年3月1日から2020年5月31日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。

代表取締役会長・CEO
木村 祭氏代表取締役社長・COO
廣田 亨

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および感染拡大により生活に影響を受けた皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い回復と感染症の早期収束をお祈りいたします。

2021年2月期第1四半期の総括

2021年2月期第1四半期の連結累計期間にあたる3月から5月は、新型コロナウイルス感染症の影響により世界規模で経済活動が停滞する大変な時期となりました。国内におきましても、全国に対し緊急事態宣言が発令され、外出自粛や休業要請に伴う個人消費の落ち込みを中心に、設備投資や企業収益など幅広い範囲に影響が出ることとなりました。

当社グループの当期間における店舗の営業状況については、ジュエリー事業では、感染拡大防止のため3月より段階的に休業や時間短縮営業を実施し、特に4月25日から5月26日は全店舗を休業することとなりました。一方、アパレル事業では、デイリーファッション「パレット」において、地域のお客様の生活を支える社会インフラの役割を果たすべく、従業員の安全・健康に十分配慮をしながら、営業継続に尽力いたしました。

過去に例を見ない事態に見舞われるなか、グループ全体では事業の継続に向け、リモートワークの導入やウェブミーティングの活用など、柔軟な働き方も機動的に取り入れることで対応してまいりました。

その結果、当社グループの第1四半期業績は、売上高78億500万円(前年同期比29.6%減)、営業利益2億250万円(同81.8%減)、経常利益3億560万円(同73.4%減)、当期純利益1億320万円(同83.5%減)となり、厳しい経営環境下ではありましたが、利益を確保することができました。

当第1四半期では、特にジュエリー事業において営業活動そのものが制限されるなか、アパレル事業の健闘が当社業績を下支えすることとなりました。あらためて、事業ポートフォリオの構築による企業グループの安定性確保が、企業の永続にとって大切な意味を持つことを実感いたしました。

2021年2月期の通期業績見通しおよび配当予想について

2020年4月13日(月)の決算発表時のご報告では、新型コロナウイルス感染症の拡大状況や当社グループに与える影響が非常に不透明であったため、2021年2月期の通期業績予想を未定とさせていただいておりました。

その後、緊急事態宣言が解除されるに伴い、ジュエリー事業の店舗も段階的に営業を再開し、現在では全店舗が営業を再開しております。また、営業再開後の店舗状況は極めて順調に推移しております。

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツの既存店売上高は、5月は営業再開店舗の売上高を営業日ベースで比較すると、前年同月比にて約100%となりました。また、6月は前年同月比にて95.8%でしたが、土日の日数が昨年より2日少ないことを考えると、実質では前年同月を上回る推移であったと捉えております。

アパレル事業では、アスティグループは商品提案力や企画力、安定した品質・納期を評価いただけており、この厳しい状況下においても、主力得意先との取り組みは堅調に推移しております。デイリーファッション「パレット」を展開するアージューは、5月、6月ともに既存店売上高が前年同月を上回りました。緊急事態宣言下において、地域社会のために営業活動を継続したことが、お客様から更なるご支持をいただくことにつながったものと感じております。

このような足元の状況を踏まえ、この度、2021年2月期の連結業績の見通しについて、新型コロナウイルス感染症の拡大状況が現状以上に悪化せず、消費動向は徐々に回復の方向に進みながらも、当期中は影響が残ることを前提として算定を行い、公表させていただくことといたしました。

上記の前提に基づく2021年2月期の通期業績予想は、売上高390億円(前期比13.3%減)、営業利益29億円(同27.1%減)、経常利益33億円(同23.5%減)、当期純利益20億円(同19.2%減)を見込んでおります。

新型コロナウイルス感染症の影響により、国内の雇用環境や企業収益の今後の見通しは非常に厳しくなることが予測されますが、当社の主力ブランドである「4°C」はギフトニーズの支持が高いこと、また、プライダグジュエリーも多くのお客様から支持をいただいていることから、景気の影響を受けにくいと捉えております。

これまで、2008年のリーマンショック、2011年の東日本大震災と、過去の大きな危機に際しても、当社グループは安定的な成長を遂げてまいりました。新型コロナウイルス感染症の収束時期や影響範囲はまだ不透明ではありますが、お客様に寄り添った商品、サービスを提案し続けることで、この難局を乗り越えていきたいと思っております。

配当につきましては、将来における1株当たり年間100円配当の実現に向け、連続増配のこだわりを堅持するなか、2021年2月期は、中間配当、期末配当ともに40円50銭の年間81円、10期連続の増配を予定しております。

今後の先行きは不透明ではありますが、当社グループが誇る盤石な財務体質のもと、収益体質の強化を図るとともに、株主還元の水準向上に努めてまいります。そして、安定した経営を継続することにより持続的成長を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第5次中期経営計画の基本方針 (2019年2月期～2021年2月期)

スローガン

挑戦と変革 Challenge and Change 4°Cブランドの価値向上
(「100年企業」、「100年ブランド」を目指して)

事業ビジョン

1. ジュエリー事業

- 商品・販売・サービスの向上による既存店の回復・成長
- 情報技術への対応力強化によるEC事業の拡大
- 海外戦略の再構築

2. アパレル事業

- ODMの企画提案力強化
- 関西地区ドミナント出店によるマーケット拡大

組織ビジョン

- グループ経営管理機能の強化
- グループ人材補強・育成の推進
- ダイバーシティ経営の推進

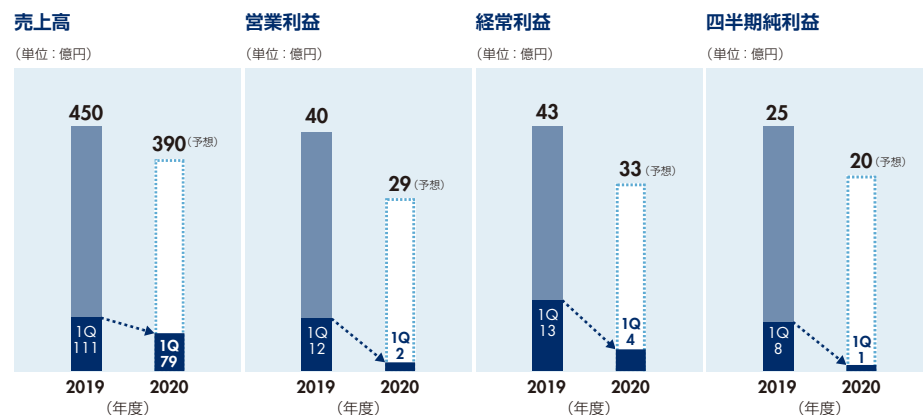
2021年2月期第1四半期(2020年3月～5月) 連結決算概要

2021年2月期第1四半期連結業績

■ 2021年2月期第1四半期累計期間の3月～5月は、新型コロナウイルス感染症の拡大に対し緊急事態宣言が出されるなか、当社グループにおいても休業や時間短縮営業を実施し、売上高は前年同期を下回りました。

■ 一方で、ジュエリー事業におけるECの拡大や、アパレル事業の健闘、経費削減への取り組みが奏功したことにより、利益は確保することができました。

売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
7,850 百万円 (前年同期比 △29.6%)	225 百万円 (前年同期比 △81.8%)	356 百万円 (前年同期比 △73.4%)	132 百万円 (前年同期比 △83.5%)



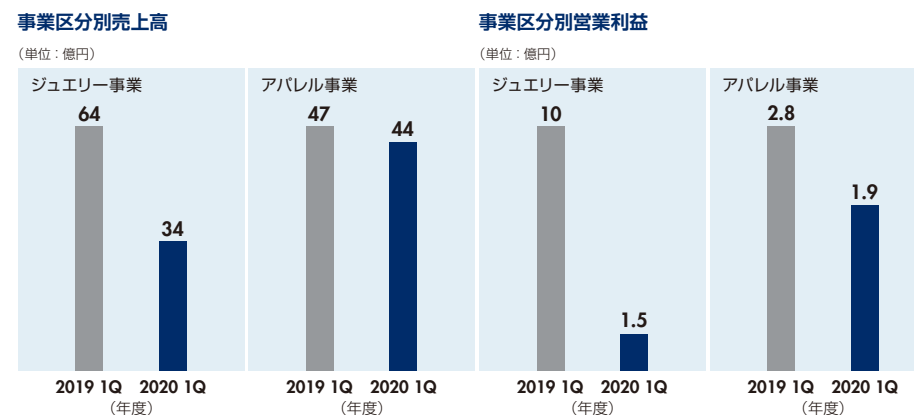
セグメント情報

■ ジュエリー事業は減収減益となりました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、3月下旬より段階的に休業や時間短縮営業を実施しました。

■ アパレル事業は減収減益となりました。アパレルメーカー事業は経費削減が奏功し利益面は好調に推移、デイリーファッション事業は社会インフラの役割を果たすべく、営業に尽力しました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2020年2月期 第1四半期	2021年2月期 第1四半期	前年同期比(%)	2020年2月期 第1四半期	2021年2月期 第1四半期	前年同期比(%)
ジュエリー事業	6,420	3,414	△46.8	1,031	152	△85.2
アパレル事業	4,723	4,436	△6.1	284	193	△31.9

注1：記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2：外部顧客に対する売上高を表示しています。



新型コロナウイルス感染拡大の防止対策

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に罹患された方々には心よりお見舞い申し上げます。弊社におきましても感染拡大の早期収束を強く願っております。当社グループでは、各社ごとに感染拡大防止対策や安心・安全対策および社会貢献活動にそれぞれ取り組んでいます。

店頭における感染予防の取り組みについて

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

ジュエリーブランド「4℃」を展開する(株)エフ・ディ・シー・プロダクツは、緊急事態宣言解除に伴い、皆様に安心してご来店いただけるよう様々な対応を実施しております。感染予防対策として、スタッフは毎朝検温を行い、接客対応時にはフェイスガードやマスク、手袋を着用しています。また、商品や店頭備品については販売時や接客後に必ず消毒を行っております。スタッフ一同、皆様のご来店を心よりお待ちしております。



店頭コロナ対策

広島市にマスク寄贈

株式会社アスティ

(株)アスティでは、新型コロナウイルスの感染拡大防止に役立てていただくために、広島市に5,000枚のマスクを寄贈しました。創業70周年を迎え、育ててもらった地元広島のために役立ちたいという思いを形にしました。この活動は、2020年4月23日付の中国新聞に掲載させていただきました。当社は社会貢献と人間尊重を経営理念に掲げており、これからも地域社会への貢献に積極的に取り組んでまいります。

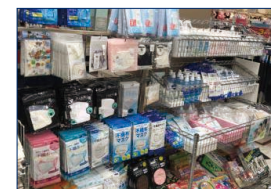


中国新聞社提供

感染症対策商品の販売

株式会社アージュ

デリーファッション「パレット」は、厳しい環境下ではありましたが、地域のお客様の生活を支える社会インフラの役割を果たすべく、店舗営業を継続してまいりました。お客様のニーズにお応えするために必需品であるマスクや消毒用アルコールをまとめた売り場をご用意させていただいております。今後もより一層、お客様のニーズに応え、地域の皆様に寄り添ってまいります。



マスク・消毒液販売コーナー

トピックス

「4℃」Summer Collectionの展開

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

夏を感じていただける“Summer Collection”を全国の「4℃」店舗にて展開しています。“Innocent Flora(無垢な花)”をコンセプトに、夏に咲く可憐で無垢な“スイレン”や“アジサイ”、美しい夏の情景である“新緑”や“雨がたつくる波紋”をイメージしたジュエリーが店頭を彩ります。また、数量限定で夏の水辺や植物のデザインをあしらった限定ケースもご用意しました。この機会にぜひお近くの「4℃」までお越しください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

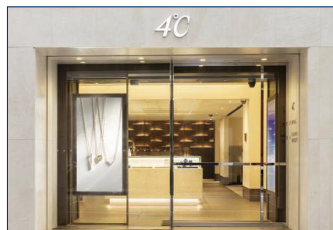


「4℃」Summer Collection

「4℃」新宿店リニューアル

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2020年5月28日(木)に4℃ジュエリー新宿店が改装オープンしました。新宿店は改装前はブライダル専門店として展開しておりましたが、1階にはファッションジュエリーを展開し、2階をブライダル専用フロアにいたしました。これまで以上に豊富な品揃えでお客様をお迎えします。新しくなった新宿店にて皆様のご来店をお待ちしております。



「4℃」新宿店

「パレット」イズミヤ門真店オープン

株式会社アージュ

デリーファッション「パレット」は関西地区でのドミナント出店を推し進めています。関西44店舗目となり、イズミヤ株式会社様との取り組み3店舗目となる物件で、2020年6月24日(水)、京阪門真市駅前のイズミヤ2階にイズミヤ門真店をオープンしました。京橋駅約10分、大阪駅約35分と通勤通学の便もよく、半径2km圏内に15万人の人口を有する足元商圈が厚いエリアとなります。これからも、地域のお客様の日常生活を応援するお店として、「私の暮らしにちょうどいい あれもこれもパレット」をコンセプトに、お客様のニーズに応えてまいります。



「パレット」イズミヤ門真店

IRニュース 第70回定時株主総会のご報告

2020年5月28日(木)、株式会社4℃ホールディングス 第70回定時株主総会を東京・目黒本社にて開催いたしました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、株主様には事前にご出席の自粛と、書面による議決権行使をご案内させていただきました。

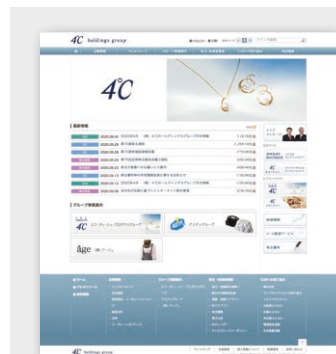
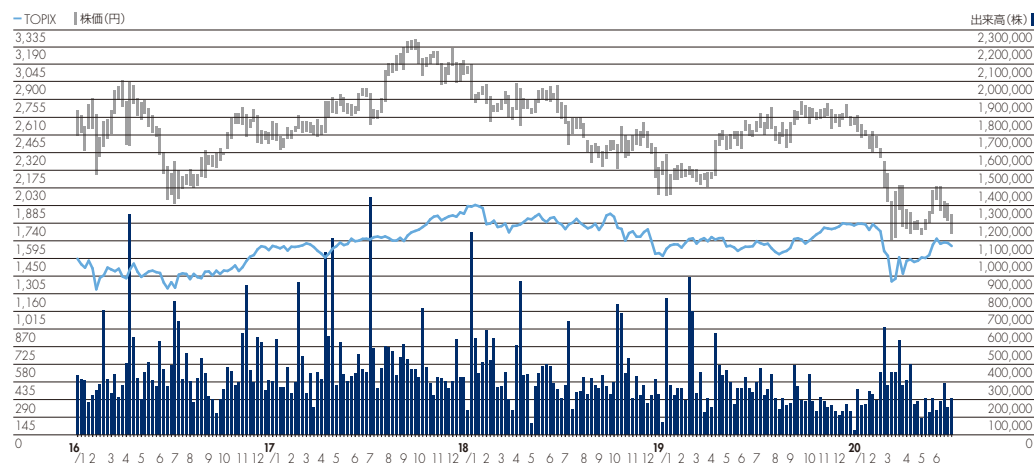
当日の運営は危機管理型の株主総会として議事進行は時間短縮を行い、スタッフはマスク着用と検温を義務付けて最小人数による運営としました。ご出席された株主様には入口にて手指消毒と検温をお願いし、会場内はソーシャルディスタンスに対応した席の配置を行いました。また接触リスクを回避する

ため、昨年まで実施していた株主優待品や社会貢献活動パネルの展示は行いませんでした。

議案の採決では、剰余金処分や取締役選任の件等の各議案について承認可決いただきました。本総会は例年とは異なる株主総会運営ではございましたが、ご来場の自粛や事前の議決権行使にご協力いただき誠にありがとうございました。引き続き株主の皆様方には今後ともより一層のお引き立てを賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp/>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3295 / FAX: 03-5719-4462

社長室 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを「コーポレートガバナンス・ガイドライン」としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2020年5月31日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社


■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法) 当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (公告を掲載するホームページアドレス) https://yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

 **0120-232-711** オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。